

CREATIVE CAFÉ NAGOYA 2018

ユネスコ・デザイン都市なごや×名古屋城
クリエイティブ・カフェスペシャルトーク

名古屋城 本丸御殿を 楽しむ

日時 二〇一八年十月二十七日(土)

十八時三十分～二十時三十分

(十七時三十分～正門受付開始 十八時～本丸御殿開場)

会場 名古屋城本丸御殿 表書院

名古屋城
本丸御殿

THE NAGOYA CASTLE
HOMMARU PALACE



名古屋城 本丸御殿を 楽しむ

クリエイションにあふれた名古屋城本丸御殿。
名古屋の起源ともいえる名古屋城をあらためて
文化遺産として捉え、私たちの文化遺産をどう
守り、どのように生かしていくことができる
のか……。本丸御殿完成記念公式ガイドブック
制作に関わっていただいた皆さんをゲストに
迎え、本丸御殿の魅力とともに考えます。

「クリエイティブ・カフェ」

ユネスコ・デザイン都市なごやが開催するレクチャー+ダイアログの
イベント。毎回国内外からゲストを迎え、まちづくり、デザイン、建築、
アート、フード、サイエンス、モビリティやアニメーションなど、多義に
わたるテーマでゲストや参加者の皆さんと語り合うカフェプログラム
です。このプログラムでは、大学やNPO団体、企業など他の団体や
イベントとも連携し、広く創造都市や創造産業について考えていきます。

スピーカー



五十嵐太郎 Taro Igarashi
建築史・建築批評家。博士(工学)、東北大学大学院工学研究科教授。あいちトリエンナーレ2013芸術監督。
著書に『モダンニズム崩壊後の建築』(青土社)、『現代日本建築家列伝』(河出書房新社)、『日本建築入門』(筑摩
書房)等多数。



橋本麻里 Mari Hashimoto

日本美術を主な領域とするライター、エディター。公益財団法人永青文庫副館長。新聞、雑誌への寄稿のほか、NHKの美術番組
を中心に、日本美術を楽しく、わかりやすく解説。著書に『美術でたどる日本の歴史』(全3巻、汐文社)、『京都で日本美術を
みる』(京都国立博物館)、『集英社クリエイティブ』、『変り児 戦国のCOOL DESIGN』(新潮社)、共著に
『SHUNGART』(原寸美術館HOKUSAI100)、『共に小学館』、『日本美術全集』第20巻(小学館)等多数。



廣村正彰 Masaki Hirumura

グラフィックデザインを中心に、商業施設や美術館などのCI、VI計画、サインデザインを多く手がける。
主な仕事に、日本科学未来館、横須賀美術館、9hナインアワーズ、すみだ水族館、台中国立歌劇院、プライム
ツリー赤池、そごう・西武、ロフトなど。近著『デザインからデザインまで』(ADP)



クリス・グレン Chris Glenn

オーストラリア出身。名古屋在住。NHK「プラタモリ」をはじめ、日本の魅力を語る外国人としてテレビ
出演も多数。戦国の歴史・甲冑・武器・城の研究をライフワークとしており、現在までに巡った城の数は日本全国
450カ所以上、名古屋城へは780回以上訪れている。著書に『豪州人歴史愛好家、名城を行く』(宝島社)、
城バイリンガルガイド(小学館)等がある。

モデレーター

日時……………二〇一八年十月二十七日(土)

十八時三十分〜二十時三十分(開場十八時)

会場……………名古屋城本丸御殿 表書院

※正門にお越しください。受付時間十七時三十分〜十八時三十分
名古屋城閉園後に開催しますので、十八時からご入場いただきます。

参加費……………無料

定員……………三十名(応募者多数の場合抽選)

申込締切……………二〇一八年十月十二日(金)まで

主催……………ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会/名古屋城

お問い合わせ……………052-972-13172 (ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会)

名古屋市中区三の丸3丁目1-1



Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008